



東急病院だより

あき号
2025

大岡山の駅の上・笑顔あふれる東急病院・お役に立つ情報を発信する季刊誌

便秘

とは

公開講座報告

(9月3日玉川せせらぎホールにて開催)

「3日以上排便がない状態」または「毎日排便があっても残便感がある状態」のことを示します(日本内科学会の定義)。日本では、男性2.5%、女性4.4%の方が便秘を感じていると報告されています。特に女性は20歳代から、男性は60歳代から増えていきます。



こんな便秘の時は、すぐに受診を

便秘の種類

名称	タイプ	こんな人に多い
しかんせいべんぴ 弛緩性便秘	食物繊維不足や運動不足、腹筋の低下が原因で、大腸の運動機能が低下した状態。	高齢者や若い女性
けいれんせいべんぴ 痙攣性便秘	大腸が過度に緊張することで、腸が痙攣を起こしている状態。	ストレスの多い若年者や、仕事や生活に追われている方
ちよくちようせいべんぴ 直腸性便秘	便意を感じることができず、便が直腸内に留まってしまう状態。	便意を我慢している方、浣腸などを乱用している方

便秘の原因

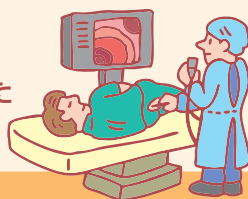
- 水分不足で便が固くなる
- 食事の量・食物繊維不足
- ストレスによる自律神経の乱れ
- 加齢による腸の動きの低下
- 糖尿病や甲状腺の病気、腸の病気
- 服用している薬の副作用による腸の動きの鈍化

便秘の予防・改善策

- 水分をしっかりとる
- 食物繊維をとる
- 適度な運動を続ける
- 生活リズムを整える
- 便意を我慢しない
- ストレスをためない

すぐ医療機関を受診した方がよい便秘

- ▶ 最近急に便秘になってきた
- ▶ 便に血が混じるようになった
- ▶ 強い腹痛や嘔吐を伴うようになった
- ▶ 急に体重が減ってきた



検査

腹部CT

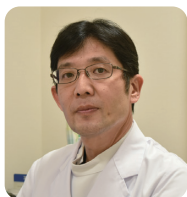
大腸だけでなく、肝臓、腎臓、膵臓など、腹部全体の臓器の状態を詳しく調べることができます。ポリープの切除や組織採取はできません。

下部消化管内視鏡(大腸カメラ)

大腸ポリープや大腸がんの早期発見に役立ち、必要に応じて組織を採取(生検)したり、ポリープを切除したりすることができます。

便秘治療薬

- 浸透圧性下剤 ●膨張性下剤
- 刺激性下剤
- 上皮機能性変容薬
- 胆汁酸トランスポーター阻害剤
- 漢方 ●坐剤 ●浣腸 など



医療連携部長
内科医長

有廣 誠二

【専門領域】
消化器疾患、炎症性腸疾患

【資格】

日本内科学会認定総合内科専門医
日本消化器病学会認定消化器病専門医・指導医
日本消化器内視鏡学会認定消化器内視鏡専門医・指導医
日本消化器病学会関東支部評議員
日本消化管学会認定胃腸科専門医
日本神経消化器病学会評議員



■ 外来診察受付時間変更のお知らせ

当院では、地域沿線にお住まいの皆さまへの医療サービスのさらなる充実と、地域医療への貢献を一層推進するため、午前の外来診察受付時間を下記の通り変更いたしました。

2025年6月まで ⇒ 8時30分～10時30分

2025年7月より ⇒ 8時30分～**11時**

なお、整形外科につきましては、火・木・金曜日の受付時間を現行通り10時30分までとします。

ご理解賜りますよう、よろしくお願いいたします。

■ 新任医師紹介 (2025年7月1日着任)



たけうち なな

竹内 奈那

【診療科】

外科

【専門領域】

大腸、肛門外科

【経歴】

2016年 東京慈恵会医科大学卒業
2016年 東京慈恵会医科大学附属柏病院
2018年 国立病院機構西埼玉中央病院
2019年 町田市民病院
2020年 東京慈恵会医科大学附属病院
東京慈恵会医科大学附属第三病院
2023年 三島中央病院

【資格】

日本外科学会専門医

【診療方針】

7月から伊藤先生の後任として着任いたしました。
大腸・肛門疾患や便秘コントロールなどで困り
の際は気軽にご相談ください。

【趣味・特技】

旅行

■ 新任医師紹介 (2025年7月1日着任)



いえとみ さき

家富 早希

【診療科】

整形外科

【役職】

医員

【専門領域】

整形外科一般

【経歴】

2022年 東京慈恵会医科大学卒業
2022年 東京慈恵会医科大学附属柏病院
2024年 東京慈恵会医科大学附属第三病院
2025年 東京慈恵会医科大学附属病院

【診療方針】

整形外科では骨折や変性疾患、骨粗鬆症など、
運動器に関するさまざまな疾患の診療を行っ
ております。みなさまが健やかに日々を過ごせ
るよう、微力ながらお力になれば幸いです。
何かお困りごとがございましたらご相談ください。

【趣味・特技】

バイオリン

■ 新任医師紹介 (2025年7月1日着任)



ふくしま とものり

福島 友紀

【診療科】

整形外科

【専門領域】

整形外科一般

【趣味・特技】

旅行、ゴルフ

【経歴】

2023年 福岡大学医学部医学科卒業
2023年 東京慈恵会医科大学附属病院初期研修医
2025年 東京慈恵会医科大学附属柏病院勤務

【診療方針】

初めまして。2025年7月1日より東急病院整形外科に勤務しておりま
す、福島友紀と申します。整形外科領域の疾患では、痛み・痺れといっ
た主観的な症状が強く出ることが多いです。現在、お悩みの症状につ
いて寄り添いながら、真摯に対応することをモットーとして診療させて
いただきます。どうぞよろしくお願いいたします。



■東急病院 医療費あと払いサービスのご案内

医療費あと払いサービスとは

医療費をあと払いにすることで会計を待たずにすぐお帰りいただけるサービスです。
東急病院では、2025年6月下旬より医療費あと払いサービス『待たずにらくだ』を導入いたしました。登録・利用料無料に加えて以下の利点がございます。



登録 らくだ

下記ご利用登録
サイトで、診察券番号や
お手持ちのクレジットカード
情報を登録するだけ。
(初回のみ)

通院 らくだ

会計待ちがないので、
お身体への負担や、
付き添う方の
待ち時間も軽減。

支払い らくだ

かかった医療費は
後日メールでお知らせ。
お支払いは
クレジットカードで安心。

本サービスをご利用いただくには、事前のご登録が必要です。診察前にご登録いただくことで、当日のお会計からご利用いただけます。なお、詳しい内容につきましては、東急病院のホームページをご確認ください。登録は、以下のURLまたは二次元バーコードからお願いいたします。

待たずにらくだ ご利用登録サイト

<https://s11.medicalpay.jp/tokyu/login/>



※ご登録から完了まで、安全のためご自身の接続環境に切り替えてください (wi-fi オフ等)

栄養管理 ニュース

食物アレルギーとは



特定の食べ物に含まれる「アレルゲン」に免疫機能が過剰に反応してしまい、
身体にさまざまな症状を起こします。食物アレルゲンは口から摂るだけでなく、
吸入や皮膚接触、注射などの経路からも入ることがあります。

アレルギー食材の表示義務

箱やポリ袋など容器包装された加工食品にはアレルギー物質が
一定量以上、常に原材料に含まれている場合、食品表示法に
のっとり表示をすることが定められています。

※店頭での対面販売品や外食料理には表示義務無し

特定原材料 (表示義務)

卵・乳・小麦・落花生
えび・かに・そば・くるみ

特定原材料に準ずるもの (表示奨励)

アーモンド・カシューナッツ・ごま・
大豆・バナナ・キウイフルーツ・もも・
りんご・オレンジ・やまいも・さば・
さけ・いか・いくら・あわび・鶏肉・
牛肉・豚肉・ゼラチン

※特定原材料として「カシューナッツ」を新たに義務表示の対象に移行、特定原材料に
準ずるものとして「ピスタチオ」を奨励表示の対象に追加する方針が決定している。

おとなの食物アレルギー

こんな人
こんな時は
要注意!!

- 花粉症の人
- 親がアレルギー体質の人
- アトピー性皮膚炎の人
- ストレスが多い時
- 疲れている時など体調がすぐれない時

食物アレルギーは体調の悪さが引き金になることも。
疲れている時は原因になりやすい食材は避けたほうが
良いかも。詳細は病院管理栄養士にお尋ねください。

東急病院の取り組み



「お一人さま患者支援セミナー」を開催しました。

2025年7月18日、院内研修として一般社団法人日本医療介護事業連合会から講師を招き、「～お一人さまの権利擁護とグリーフケアを考える～ お一人さま患者支援セミナー」を開催いたしました。



今回の研修で学んだこと

近年、いわゆる「お一人さま問題」が浮き彫りになる一方、医療機関で提供できる支援にはどうしても限界があるため、患者さま支援の現場で歯がゆさを感じる場面も多々ありました。そのような状況下において、公平中立な立場で介入できる「高齢者等終身サポート事業者」の存在により、患者さまが安心して自分らしい生活を送れるケースがあります。

今回の研修を通して、私たち医療従事者が正しい知識を持ち、適切な情報提供を行うことで、患者さまの選択肢を広げる機会につながることや、なるべく早い段階から話し合いの場を設け、関係性を構築していくことの有用性を学ぶことができました。



当日の様子

研修当日は、医師、看護師、ソーシャルワーカーなど多様な職種の36名が参加。熱心にならずきながら耳を傾ける職員の姿が印象的で、本テーマに対する関心の高さがうかがえました。また、患者さま支援のみならず、自分自身の将来を重ね合わせながら受講した職員も複数見受けられました。参加者一人ひとりにとって、大変有意義な時間となりました。

窓口一覧

患者さまからのご予約・お問い合わせ

外来
ご予約

03-3718-3331 (代表)

※自動音声案内にて1番を入力してください。 月～金 13:00～17:00

～紹介状をお持ちの方は～

03-3717-7867

医療連携部門
月～金 8:45～17:30

訪問診療

03-3718-3331 (代表)

※自動音声案内にて3番を入力してください。 月～金 9:00～17:00

人間ドック
ご予約

045-274-1009

月～金 12:30～16:00

健康診断
ご予約

045-902-8957

月～金 10:00～16:00

医療福祉
相談

03-3718-3336

月～金 9:00～17:00

医療・介護関係の方からのご予約・お問い合わせ

外来 救急 同日上部 または 同日下部内視鏡検査

栄養指導

03-3717-7867

FAX: 03-3717-4138

医療連携部門事務担当
月～金 8:45～17:30

CT

MRI

骨密度検査

03-3718-3573

FAX: 03-6673-2594

放射線科
月～金 8:30～17:00

超音波など

03-3718-3504

生理検査室
月～金 8:30～17:00

入院・転院のご相談

入院中の患者さまに関するお問い合わせ

03-3718-3336

FAX: 03-3717-4138

医療連携部門MSW・看護師
月～金 9:00～17:00

